

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営方針

社会変革を先取りした発想と先端技術でお客様のニーズに対応したソリューションを提供し、高度情報化社会に貢献。持続性のある企業成長を目指す。

連結売上高
202億円

ROE
8.8%

② 中長期の経営戦略

1. 構造改革

注力事業への人材リソース集約と組織統廃合。システムソリューション、ネットワークソリューション、電子部品の三基幹事業による宇宙ビジネス展開。

3. 企業価値向上

機関投資家向け決算説明会・個別説明会、個人投資家向け会社説明会開催による市場知名度改善。株価向上、ROE8%以上達成、PBR1倍超え実現。

2. 基盤強化

スペシャリスト中核人材採用、従業員給与ベースアップ、DX研修等社員教育充実。本社フロア増床による職場環境改善。防衛省向け予算増額に伴い四半期毎営業利益黒字化達成。

4. 社会貢献

防災情報伝達・減災システムがODAの一環としてインドネシア国に導入。2030年までのカーボンニュートラル具体策を開示し2025年3月期に前倒し達成。チャリティ 駅伝スポンサー参画。

③ 対処すべき課題

① 経営環境の不透明性

- ・ ロシア・ウクライナ問題長期化、米国関税政策動向への対応
- ・ 国内物価上昇傾向への対応
- ・ サービス過多による競争激化への対応

② 事業収益化加速

- ・ 宇宙ビジネス、IoTヘルスケア領域での新事業の収益化推進
- ・ VR訓練ソリューション市場拡大
- ・ 当社単体の高収益化継続

③ 市場評価向上

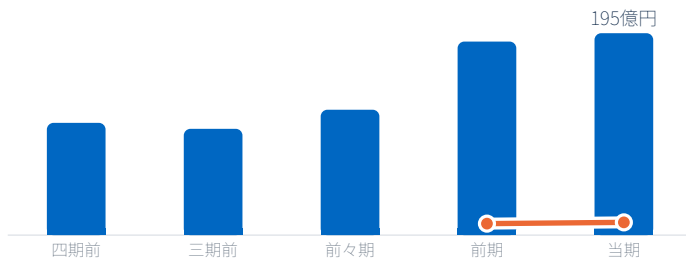
- ・ 証券市場での評価が低いことからの積極的情報発信強化
- ・ ROE8%以上、PBR1倍超え継続維持

面接で使えるポイント

- ・ 宇宙ビジネス、VR訓練シミュレーション、IoTヘルスケアなど複合事業で新市場開拓に挑戦している点
- ・ 2030年のカーボンニュートラル達成を2025年3月期に前倒し実現するなど、社会貢献と事業成長の両立を目指す姿勢
- ・ 防衛省向け予算増額に対応した事業拡大と2028年3月期202億円の売上高目標達成に向けた中期経営計画の実行

証券コード 8226

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
195億円営業利益率
6.3%財務健康度
49点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 51.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
653万円

卸売業内 168位/282社

平均年齢
47.7歳

卸売業内 27位/283社

平均勤続
16.2年

卸売業内 63位/282社

女性管理職
8.9%

卸売業内 86位/209社

男性育休
-（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 理経[8226]：譲渡制限付株式報酬制度の導入に関するお知らせ

